

平成29年度 行政評価 施策カルテ

施策名 2 新規開業・新事業創出の促進

施策主管課 産業政策課 総合計画記載頁 135ページ

1 施策の位置付け

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	17 地域産業の創造性・発展性を高める	政策の達成目標 (基本施策目標)	本市の農業、商業、工業において、相互に新たな関係や連携が生み出され、地域資源の有効活用や人材の交流が活発化して、地域産業の創造性・発展性が高まっています。
------	----------------------------------	----------------	---------------------	---------------------	---

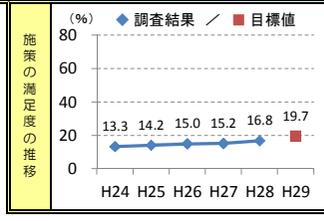
2 施策の取組状況

施策目標 市民や企業の時代のニーズを捉えた積極的な取組により、新規開業や新事業が創出されています。

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果 指標3	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価
	指標1	起業者セミナー参加者数	単年度目標値	75	80	85	90	95			100	A	指標3	施策の満足度(%)	調査結果	13.3%	14.2%	15.0%	
現状値			72人	実績値	48	79	70	160	168	目標値(H29)	100人				単年度の達成度	64.0%	98.8%	82.4%	177.8%
目標値(H29)			100人	単年度の達成度	64.0%	98.8%	82.4%	177.8%	176.8%	③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)	B								
指標2	宇都宮ベンチャーズ入居企業数(累計)	単年度目標値	25	29	33	37	41	45	B	【参考】中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29	B
		現状値	21	実績値	29	30	30	32			34	中核市平均	45	45	42	42	42		
		目標値(H29)	45	単年度の達成度	116.0%	103.4%	90.9%	86.5%			82.9%		実績値	45.7	45.6	42.8	42.7	43.4	
指標3	UJターン起業促進補助金利用数(累計)	単年度目標値	7	9	11	13	15	16	B	【参考】中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29	B
		現状値	5	実績値	7	7	8	10			12	中核市平均							
		目標値(H29)	16	単年度の達成度	100.0%	77.8%	72.7%	76.9%			80.0%		実績値						

※「①施策指標」の単年度の達成度の計算について

★ 進増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



※ 評価の考え方

① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調: (A評価が2つ以上 (C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策を取り巻く環境等 「ベンチャーチャレンジ2020」(平成28年4月日本経済再生本部閣議決定)において、起業者やベンチャー企業が、新たな産業や雇用を生み出せるよう、国や地域(行政・民間企業・金融機関、大学等)による積極的に支援する仕組みが示され、また、「日本再興戦略2016」(平成28年6月閣議決定)においても、起業者創出の強化は成長戦略の重要分野として位置付けられた。
・大企業などが優れた技術力を持ったベンチャー企業と共同し、新たな技術研究や新商品開発に関わっていることなど、オープンイノベーションの取組が活発化しており、民間企業においてもベンチャー支援を強化している。

施策指標 ・平成26年6月に策定した「宇都宮市創業支援事業計画」に基づき、民間支援機関、商工団体、士業団体、金融機関、行政の各創業支援機関がそれぞれに「特定業種創業セミナー」などに取り組みとともに、その連携を図ったことにより、起業者セミナー参加者数や宇都宮ベンチャーズ入居企業数、UJターン起業促進補助金の利用の増加につながった。

市民満足度 ・各創業支援機関の創業支援策の充実などにより、市民意識調査の満足度がやや上昇したと考えられる。

総合評価 78点
概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象、★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業※	事業の目的	事業内容		事業の進捗状況	H28事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	起業家支援事業	★	新事業創出の促進	宇都宮ベンチャーズ入居企業	インキュベーション施設の運営(経営診断, 入居企業間の交流促進, 起業家の発掘等)	計画どおり	4,029	H15		市内産業の活性化に資するベンチャー企業を持続的な成長のためには、経営者マインド醸成や経営手法の指導が重要であることから、ベンチャーズ運営委員を増員し、経営指導の強化や経営者同士の交流会などを実施し、経営基盤強化の支援をしていく。
2	起業家創出事業 (起業家支援ネットワーク会議)	○★	創業支援の仕組みの構築	起業に興味がある者及び起業予定者	創業支援事業計画に基づく各種事業の実施	計画どおり	207	H26		創業しやすい環境の充実を図るためには、ネットワーク会議を構成する16団体の各創業支援事業を推進するとともに、新たな事業の検討・実施が必要であることから、「宿泊型短期集中講座」、「起業希望者交流・個別相談会」を実施し、創業環境、支援事業の充実を図っていく。
3	起業家創出事業 (UJIターン補助金)	○★	本市における起業・創業の促進	Uターン、Jターン、Iターンにより市内に移住し、新たに起業した(しようとする)方	法人設立費用、事業拠点費用、生活拠点費用の一部を補助	計画どおり	1,407	H20	先駆的	地方での創業を考えている者を本市に誘致・集積を図るためには、本市の魅力ある地域資源や補助制度のさらなる周知が重要であることから、市外県外などに支店などを持つ金融機関やネットワーク会議の各支援機関と連携し、周知徹底を図っていく。
4	起業家創出事業 (起業家養成事業)	★	起業家精神溢れる人材の創出	大学生、専門学校生、一般社会人 ※特に若年者	アントレプレナーシップ(起業家精神)を醸成するための講座を実施	計画どおり	2,268	H25		主に若者の創業に対する関心が高まってきており、講座の受講生も増加していることから、さらなる受講生の増加に向けて、大学コンソーシアムや各創業支援機関と連携し内容の充実を図っていく。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆起業家セミナー参加者数が増加するなど起業の機運は高まっているものの、実際には起業至っていないことから、今後は起業への行動につながるより実践的な支援事業を実施する必要がある。 ◆起業後において、経営基盤を充実させるため、個々の起業家の成長段階や状況に応じた支援を行う必要がある。 	<p>方向性</p> <p>〈施策全般〉 ◆新たな起業が雇用の創出や地域の活性化に結びつくことから、今後、若者をはじめ女性、高齢者などが起業しやすい環境を整えとともに、起業の入口(起業家精神養成期)から出口(成長期)までの支援策をオール宇都宮で総合的に展開していく。</p> <p>〈主要事業〉 ◆起業家創出事業 民間支援機関、商工団体、士業団体、金融機関、行政の各創業支援機関から構成される「うつのみや起業家支援ネットワーク」の構成団体が一体となって、新たに「宿泊型短期集中講座」などのより実践的な事業を実施し、起業を考えている者が実際の起業行動に移ることができるよう支援をしていく。</p> <p>〈その他個別事業〉 ◆起業家支援事業 起業初期に抱える個々の課題(起業家精神、事業性、経営手法、資金調達等)に的確に対応するため、企業経営者によるアドバイスなどハンズオン支援などを強化する。</p>